

あっちこっち ザバノンサ

Here There Savannah.

Technical data.

上演条件

- 【対象年齢】幼児(3才~5才) ファミリー
- 【上演時間】65分 / 途中休憩なし
- 【準備時間】5時間
- 【撤収時間】2時間
- 【構成】15名(キャスト11名 / スタッフ4名)
- 【車輛】2tトラック1台、ワゴン車1台
- 【会場条件】間口10m、奥行き10m
プロセミアム高さ5m、スノコ高10m
袖 上下6m×10mずつ必要
- 【理想観客数】600名程度(最大観客数は800名程度)



- 【上演可能時期】夏休み(7月中旬~8月中旬)
冬休み(12月末~1月上旬)
春休み(3月下旬~4月上旬)

Creators.

スタッフ

- 【演出】くすのき燕(人形芝居燕屋)
- 【脚色】石川英雄・長谷川友香
- 【演出助手】長谷川友香
- 【美術】吉田貴志(ヨシダ人形劇)
- 【音楽】スズキキヨシ(おんらく市場)・鈴木潤
- 【照明】森田智子(Jelly Beans)
- 【音響】西川弘(RPM)
- 【イラスト】中川貴雄(なりゆきサーカス)
- 【制作】石川幹洋・小林洋介



なまこまど はくわい シママンダース
まにまた こどもで なまえは ポー
いちぞく さがして サバノンサ あるく

シママンダースと コブラとは
ふくたいてんの てんてきた
ところが てあった サバノンサで
マハ...バンニャー 大きな 大人の キングコブラよ

なみやかんやで なかよく なって
ふたりで いっしょに さがします
あつかりゃ はしって ときとき やすんで
ライオンからは にげだして
あっちこっちを あるきます

はるか サバノンサ たびは たのしい
たくさん どうぶつ てきてて うれしい
たかい たいよう どのい ちへいせん
あかるい おんがく ゆかいな おはなし
おもしろい にんぎょうげき はじまるよ
あっちこっちサバノンサ



原作 / 斉藤洋
(あかね書房刊)



人形劇団京芸

1949年に創立された日本有数の歴史を持つ現代人形劇のプロ劇団。近畿圏の小学校・幼稚園・保育園での公演活動を中心に、さらには文化庁や全国の行政組織主催の公演、おやこ劇場や地域のイベント等で数多くの人形劇上演を実施している。受賞歴多数。平成9年に『モモ』が文化庁芸術祭優秀賞受賞、平成27年には『おもしろげきじょう』が厚生労働省社会保障審議会児童福祉文化財となる。

上演のお申込み・お問合せは

TEL **0774-21-4080**

〒611-0022 京都府宇治市白川鍋倉山35-20

FAX 0774-21-4092 E-mail office@kyougei.com

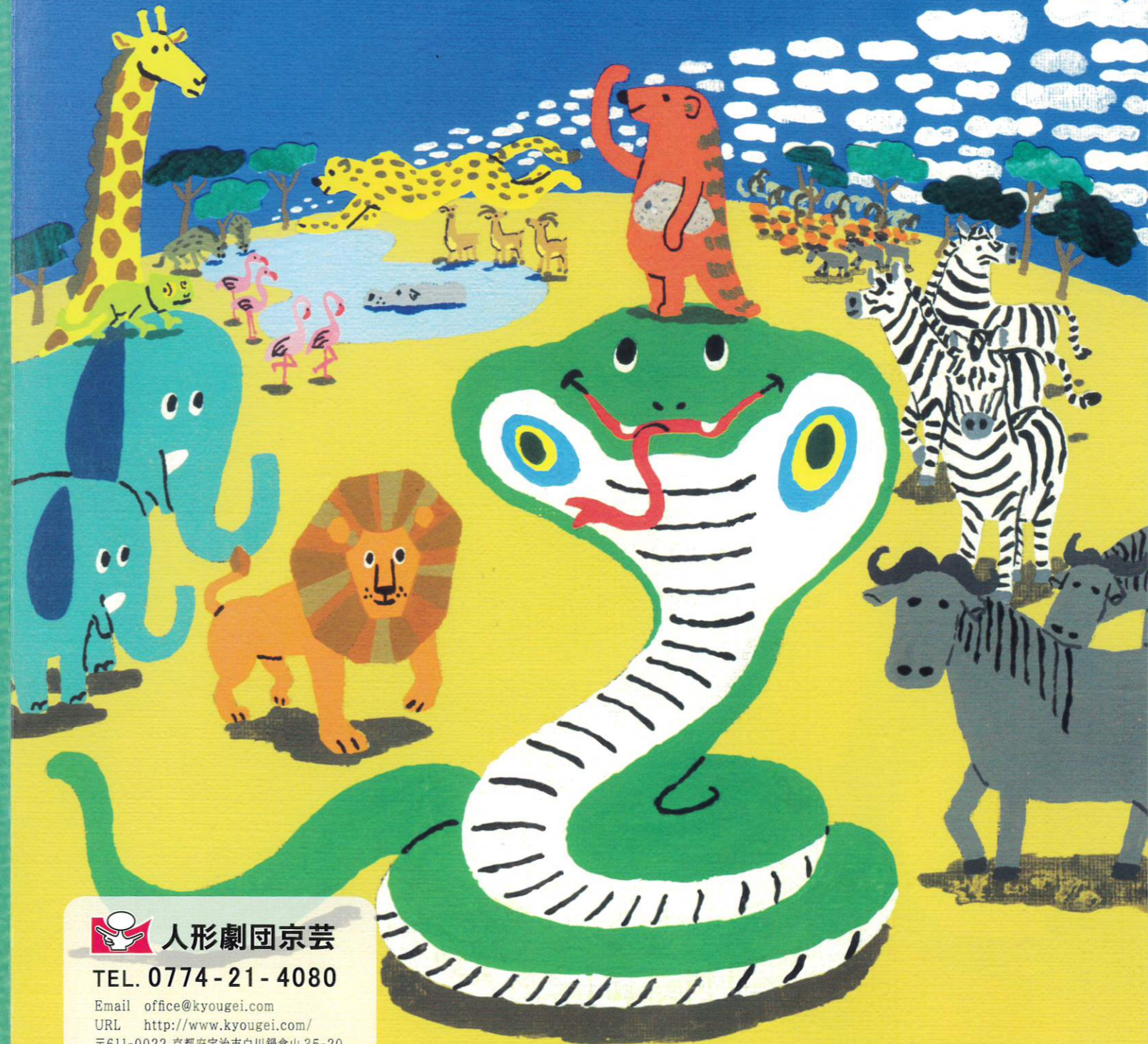
平日10:00~18:00 土日祝休み

劇団ホームページ <http://www.kyougei.com/>



あっちこっち ザバノンサ

Here There Savannah.



人形劇団京芸

TEL. 0774-21-4080

Email office@kyougei.com

URL <http://www.kyougei.com/>

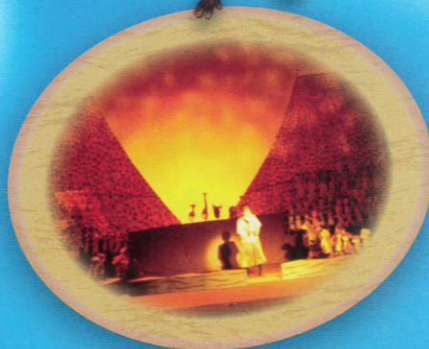
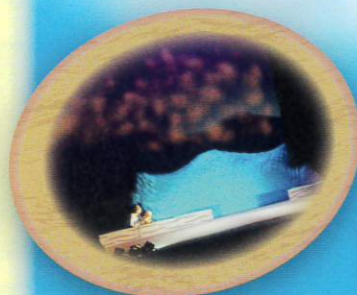
〒611-0022 京都府宇治市白川鍋倉山35-20

【あらすじ】

アフリカの広く乾いた
サバンナに住む
シママンダースは
群れで暮らしているのに、
そこからはぐれてしまった
子どものシンメル・ポーは、
あっちへうろうろ、
こっちでわーわー、
シマウマ、キリン、
ゾウにカメレオンに聞きながら、
仲間を探して珍道中！

途中、キングコブラの
マハー・パンニャーを巻き込んで、
強がりでのんびり屋のポーと
一緒に旅するうちに、
いつしかポーを、
マハー・パンニャーを、
応援したくなってくる、
そんな明るく楽しい物語。

広い広い **ザ・パンニャー** を
ポーと一緒に **あっちこっち**
歩いて冒険しよう



マハー・
パンニャー

シンメル・
ポー

鐘や太鼓で
アフリカリズム、
ライブならではの
インパクト！

演出
くすのき燕

TSUBANE
KUSUNOKI



長野で大学在学中に人形劇をはじめ、
東京のブーク人形劇アカデミーで
本格的に人形劇を学ぶ。
2005年より人形芝居燕屋として、
ひとり人形芝居の公演を中心に活動を開始。
現在は長野県松本市を拠点に、
公演のほか、各地の人形劇団への演出や、
日本ウニマの会長なども務める。

